

2018年8月23日  
三菱電機株式会社

## NEWS RELEASE

### 新工場で生産した真空バルブ搭載の遮断器を初出荷 受配電システム製作所「真空バルブ・遮断器工場」本格生産開始のお知らせ

三菱電機株式会社は、受配電システム製作所（香川県丸亀市）に新設した「真空バルブ・遮断器工場」で進めていた各生産設備の立ち上げを全て完了し、本格生産を開始しましたのでお知らせします。なお、本工場で生産した真空バルブ※1を搭載した遮断器※2の出荷式を、9月3日を行う予定です。

新工場には当社の「e-F@ctory※3」を導入するなど、IoTを活用した生産革新を図ることで、当社が国内トップシェア※4を持つ真空バルブ単品と遮断器において、2025年までに売上高120億円以上を目指します。

※1 真空バルブ：真空遮断器の主要部品

※2 遮断器：配電盤等に搭載し、故障時に短絡電流等を遮断し回路を保護する機器

※3 e-F@ctory：FA技術とIT技術を活用し、開発・生産・保守の全般にわたるトータルコストを削減するFA統合ソリューション

※4 2018年8月23日現在（当社調べ）



「真空バルブ・遮断器新工場」外観



真空バルブ



7.2kV 真空遮断器 VF-8/13 形  
(今回の初出荷品と同機種)

### 新工場建設の背景・狙い

真空バルブ・遮断器は、再生エネルギー関連設備の導入や、電力・鉄道・工場での既設配電設備の更新などにより、国内外において中長期的に需要拡大が見込まれます。新工場での本格生産開始により生産能力の確保と製品競争力の強化を図り、さらなるシェア拡大と海外での新規市場開拓を進めます。

### 新工場の特長

- ・「e-F@ctory」の導入による受注から組立・出荷までの生産情報の一元化により、生産性・品質の改善サイクルを高速化し、納期の短縮と高品質・高効率な生産を実現
- ・敷地内に分散していた真空バルブ生産工場と遮断器組立工場を集約し、一部に自動組立試験装置を導入。部品製造から組立・出荷まで一貫した製造ラインの構築により生産性を向上
- ・当社のスマート中低圧直流配電ネットワークシステム「D-SMiree※5」を当社工場ですべて採用。他に、太陽光発電やLED照明、空調機（放射空調方式）など最新の当社製省エネ機器を導入し、消費エネルギーを削減するなど、地球環境に配慮

※5 D-SMiree：Diamond-Smart Medium voltage direct current distribution network system  
innovative(革新性) reliability(信頼性) economy(経済性) ecology(環境性)

### お客さまからのお問い合わせ

三菱電機株式会社 受配電システム製作所

〒763-8516 香川県丸亀市蓬萊町8番地 TEL 0877-24-2611

報道関係からの  
お問い合わせ先

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 TEL 03-3218-2332 FAX 03-3218-2431  
三菱電機株式会社 広報部